

テロの根絶を願い、報復戦争と自衛隊派兵新法に反対する署名

内閣総理大臣 小泉 純一郎 殿
衆議院議長 綿貫 民輔 殿
参議院議長 井上 裕 殿

要請趣旨

多数の市民を無差別におそったアメリカでの同時多発テロは、絶対に許すことのできない犯罪行為です。世界の平和と安全のために、テロを根絶しなければなりません。

しかし、報復戦争は、テロ問題の解決に有効でないばかりか、世界に新たな戦争と巨大な被害をもたらすものです。アメリカをはじめ世界各国で、報復が報復をよぶことを懸念し、理性ある対応を求める声が強まっています。

いま世界が一致してやるべきことは、法にもとづく裁きです。国連が中心になり、国連憲章と国際法にもとづいて、テロの容疑者と支援者を裁き、厳正に処罰するため、協力して事件の真相究明など努力をつくすべきです。

ところが日本政府は、テロ根絶への真剣な検討もないまま、アメリカの報復戦争に参加し、自衛隊の海外派兵をおこなおうとしています。憲法第9条をふみにじり、いっそう危険な状況をつくりだすようなことを、絶対にすべきではありません。

以上の立場から、次のことを強く求めるものです。

要請事項

- 1．同時多発テロ糾弾、報復戦争反対、世界が力をあわせて「法の裁き」でテロ根絶を。
- 1．戦争に参加する自衛隊派兵の新法反対。憲法第9条を守ること。

氏名	住所

Ai 愛労連

〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7 労働会館東館
TEL 052-871-5433 FAX 052-871-5618

取り扱い団体